

事務連絡
令和6年2月1日

一般社団法人日本小動物獣医師会
事務局 御中

農林水産省 消費・安全局
畜水産安全管理課
課長補佐（薬剤耐性対策担当）

動物分野における薬剤耐性対策に対する認知度調査について（協力依頼）

日頃より、動物分野における薬剤耐性対策の推進にご尽力いただき感謝申し上げます。

薬剤耐性対策については、人の健康だけでなく、家畜やペットの健康維持に不可欠なものとして、取組にご協力いただいているところです。昨年4月には、新たに薬剤耐性対策アクションプラン（2023-2027）が策定され、抗菌薬の使用量の削減などの目標達成に向けて、一層の取組を進めております。

薬剤耐性対策は、獣医師や生産者、ペットオーナー等、関係者の理解を高めることが重要であり、様々な機会を通じて普及啓発活動を行っています。普及啓発活動については、より効果的なものになるよう、定期的に理解度を確認し、改善していく必要があると考えております。

このため、下記のとおり動物分野における薬剤耐性対策に関する認知度調査を実施しますので、獣医師への周知方、よろしく願いいたします。また、本調査はペットオーナーも対象としておりますので、小動物臨床獣医師への来院した飼養者への参加呼びかけも併せてお願いいたします。周知に当たりましては、メーリングリストの活用等により可能な範囲で御対応をいただきたく、何卒よろしくお願いいたします。

尚、本調査は農林水産省から委託を受けた、株式会社 LIVEUP が実施します。

記

- ・ 調査期間：令和6年2月5日（火）～3月15日（金）40日間
- ・ 調査方法：WEBアンケートフォームによる
- ・ 調査対象者：以下のクラスター
産業動物臨床獣医師
生産者（家畜の飼養者）
小動物臨床獣医師
ペットオーナー

（連絡先）農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課
薬剤耐性対策班
TEL: 03-3502-8097
メールアドレス: animal_amr@maff.go.jp